

最近、小腸疾患の増加傾向が著しいが、その理由として以下の3つが挙げられる。第1に小腸内視鏡の著しい進歩により小腸疾患への関心が高まっていること、第2に炎症性腸疾患のうち小腸に病変を来す Crohn 病が増加していること、第3に高齢社会を反映し NSAID (nonsteroidal anti-inflammatory drug) や抗凝固剤を服用する機会が増えたため、小腸の出血性疾患が増加していること、などである。それぞれが相乗的に作用して小腸への関心が高まっている。さらに小腸内視鏡検査のうち、カプセル内視鏡が保険適応になったことも追い風になっている。最近、著しく小腸内視鏡検査数が増加し、治療を要する疾患も発見されつつある。わが国で開発されたダブルバルーン小腸内視鏡も盛んに臨床応用がなされている。本号

では、以上の状況に即した小腸画像が綺羅星のごとく掲載され、読者を魅了するものと思われる。どの論文もその画像の特徴を生かして、説得力のあるものが多い。これまで培ってきた小腸疾患診断への情熱が今後もさらに高まり、有効な診断理論へと発展することを希望する。治療に関しても取り組みが進んでいる。すなわち、診断能力の向上に伴い、内視鏡治療が可能となり、小腸疾患に苦しむ患者さんに福音をもたらすことを期待している。また、複雑な小腸疾患の本質が内視鏡画像や生検組織診断とともに理解・解明されることにも繋がってほしい。本特集号では、これらの最新の診断と治療に関する知見を総合的に掲載し知識を整理しえたものと確信している。

胃と腸

4月号(第43巻・第5号) 予告

発売予定 4月25日
定 価 2,625円

主題／linitis plastica 型胃癌—病態と診断・治療の最前線

序 説	linitis plastica 型胃癌—病態と診断・治療の最前線…東京都保健医療公社東部地域病院・内科	浜 田 勉
主 題	linitis plastica 型胃癌の自然史……………東京都多摩がん検診センター・消化器科	入口 陽介・他
	linitis plastica 型胃癌の初期病変の病理……………福岡大学筑紫病院・病理部	西俣 伸亮・他
	linitis plastica 型胃癌, 特にその初期病変の診断	
	— X線診断を中心に……………早期胃癌検診協会中央診療所	吉田 論史・他
	linitis plastica 型胃癌, 特にその初期病変の診断	
	— X線診断を中心に……………南風病院・消化器科	松田 彰郎・他
	linitis plastica 型胃癌初期病変の内視鏡診断……………福井県立病院・外科	細川 治・他
	linitis plastica 型胃癌, 特にその初期病変の診断	
	— 内視鏡診断(EUSを含む)を中心に……………藤枝市立総合病院・消化器科	丸山 保彦・他
	linitis plastica 型胃癌の治療戦略—外科的治療……………国立がんセンター中央病院・外科	深川 剛生・他
	linitis plastica 型胃癌の治療戦略(staging 診断も含めて)	
	— 内科的治療……………静岡がんセンター・消化器内科	今澤 雅子・他
主題研究	スキルス型(linitis plastica 型)胃癌における癌細胞の特性, 治療に向けた将来展望……………大阪市立大学大学院・腫瘍外科	平川 弘聖・他
主題症例	対外式超音波が発見契機となったスキルス型胃癌の1例……………川崎医科大学・検査診断学	昌 二郎・他
	進展・深達度に苦慮した胃体部“潜在 linitis plastica 型癌”の1例…自衛隊中央病院・内科	青野 茂昭・他
	過及的に典型的 linitis plastica 型胃癌までの経過を観察	
	しえた前, 潜在的 linitis plastica 型胃癌の2例……………福岡大学筑紫病院・消化器科	武市 昌郎・他

胃と腸 (第43巻 第4号・増刊号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail: itc@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2008年4月24日発行(毎月25日発行)

特別定価 5,985円(本体 5,700円 + 税 5%)

2008年 年々ぎめ予約講読料 36,410円

(増刊号 5,985円を含む13冊)(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印刷所 永和印刷(株)

☎ (03) 3813-5001

広告取扱 (有)文京メディカル

☎ (03) 3817-8036

・早期胃癌研究会は、当研究会、早期胃癌検診協会およびエーザイ株式会社の三者の共催で行われている。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2008, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・JCLIS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 今田・山中・天野・小松原